



アコースティックバンド「テノヒラ」のボーカル 愛南町出身の kiku さんがつづるふるさとエッセイ

## — あいなん音故地新 — 今日の方が一番若い

2006年から年に一度、11月7日の自分の誕生日、「1107」で「イオンナLIVE」と題してワンマンライブをやってきた。新型ウイルスもあって3回休んだけど、去年は14回目を無事にやりきることができた。音楽事務所に所属せず、スロウペースで活動を続けてきた私にとって、ワンマンライブというのはものすごく労力を使う。ライブの企画、スケジュール調整、打ち合わせ、方々とのやりとり、宣伝、集客など、全部をひとりでやらんといけん。精神的にも肉体的にも負担が大きくて、今年の開催をどうしようか迷った。理想と現実の間で行ったり来たりしよったとき、ふと『残りの人生で今日が一番若い』という言葉が浮かんだ。ずいぶん前にどこかで目にした言葉。その瞬間、覚悟が決まった。踏ん張ってできるのなら、やっしまおう。先のことはわからんからね、もしかしたら次回までに誰かがやめたり、欠けたりするかもしれん。私が歌えんなるかもしれん。それは誰にもわからんこと。やれるときにやっとかんと後悔するやろな、と思った。

今日のアナタも一番若い。やりたいことは無理のない範囲で挑戦してほしい。私も挑戦してみる。18回目のイオンナLIVE。今までで一番のLIVEになるように。

『テノヒラkiku ワンマンライブ』～11月7日(木)～

場所：吉祥寺スターパインズカフェ 開場 18:30 開演 19:30

前売りチケット：4,500円

チケット予約：tenohirakiku@gmail.comまで

※QRコードを読みとってメールを送ることもできます。



御荘文化センター図書室より

## “10月の新着図書ピックアップ”の紹介

【ティーンズ】

『かわいいわたしのFe』

神戸 遥真(作)

文研出版(発行)

「白石さんって、鉄道好きなの？」羽ヶ崎から届いた、直球ストレートなメッセージ。ずっと隠してきたのに！母の期待する「カワイイわたし」と自分の好きなことのギャップに悩む菜摘。小湊鉄道の気動車「キハ200形」をはじめ、千葉県スポットが多数登場します。そしてタイトルのFeとは？



【小説】

『町なか番外地』

小野寺 史宜(著)

ポプラ社(発行)

四世帯の小さなアパート「ベルジュ江戸川」に住まう人たち。マッチングアプリで知り合った彼と別れたばかりの朋香、地方への転勤が決まった達見、昔の大切な仲間を失った千草、後輩の陰口にショックを受けて会社を辞めた剣矢。それぞれに事情を抱え岐路に立つ4人の物語。



御荘文化センター図書室では、毎月「御荘文化センター図書室だより」を発行しています。

図書室だよりを通じてピックアップ図書以外の新着図書情報やそのほか新しい情報を皆さまに発信しています。町のホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。



愛南町  
ホーム  
ページ